

## 石神井公園ふるさと文化館 開館10周年

祝  
10  
周年

©練馬区  
練馬区公式アニメキャラクター ねり丸

10<sup>th</sup>

開館10周年記念

新型コロナウイルスの感染状況により、本誌掲載イベントのほか当館が主催するイベント等が中止となる場合がございます。イベント等の実施につきましては、当館までお問合せいただくか、当館ホームページにてご確認くださいませますようお願いいたします（随時更新いたします）。



練馬区立 石神井公園

ふるさと文化館

NERIMA SHAKUJIIKOEN FURUSATO MUSEUM

## 館長からのメッセージ「開館10周年を迎えて」

石神井公園ふるさと文化館は、令和2年3月28日で満10年を迎えました。

平成22年3月に、練馬区で育まれてきた伝統文化を生かし、新たな文化創造につなげていくため、区民の皆さまが活発に活動する地域博物館として、石神井公園ふるさと文化館が誕生しました。

平成26年4月には、公益財団法人練馬区文化振興協会が指定管理者として石神井公園ふるさと文化館の管理運営業務を練馬区から受託しました。

当館は、区民の皆さまからの寄贈により、区域の歴史や文化を示す貴重な資料の収集を担当してきました。そうした資料の調査・研究を進め、収蔵品の展示を中心とした企画展、他の博物館などから資料を借用して展示する特別展を実施し、開館以後は毎年20万人前後の来館者があり、好評を博してきました。各種事業の実施に当たっては、当館サポーター（ボランティア）の協力を得て活発に展開してまいりました。

本年は新型コロナウイルスが蔓延し、残念ながら10周年記念事業も中止になりましたが、今後も感染拡大防止に努め、工夫を凝らした事業を実施してまいります。

当館が10年間にわたり多くの来館者をお迎え出来たのは、区民の皆さまやサポーター（ボランティア）の方々、その他多くの関係者の方々のおかげだと感謝しております。

今後も地域の方々により多く利用していただける地域博物館を目指し、様々な方々のニーズにあった、魅力ある事業を実施していきます。



館長 小林 克

## ギャラリー展「開館10周年記念 特別展ポスター展」

本年3月、ふるさと文化館は開館10周年を迎えました。本展では、過去10年間に開催した特別展を振り返ります。

観覧無料

- 会 期：9月12日（土）～11月1日（日）
- 会 場：石神井公園ふるさと文化館 2階 ギャラリー



富士山  
(平成26年度)



蟬類博物館  
(平成27年度)



江戸の判じ絵と  
練馬の地口絵  
(平成28年度)



描かれた練馬  
(平成29年度)



鳥瞰図  
(平成30年度)



病退散  
(令和元年度)

# 特別展「昭和のこどもたち」

- 会 期：11月28日（土）～令和3年1月16日（土）
- 会 場：石神井公園ふるさと文化館 2階 企画展示室
- 観覧料：一般 300 (200) 円 高校生・大学生 200 (100) 円  
65～74歳の方 150円 中学生以下と75歳以上の方 無料

\*身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、付き添いの方1名は一般150円／高校生・大学生100円  
\*練馬区立美術館との相互割引あり  
( ) 内は20名以上の団体料金

なつかしの昭和30年代をテーマに、20年以上全国各地を巡回し、好評を博し続けている、人形作家石井美千子氏（昭和28年～）の作品展です。

「戦後わずか10余年。今の物質的な豊かさとは程遠い貧しい時代でしたが、厳しくも豊かな自然が身近にありました。そんな中、元気はつらつと成長した子どもたちやたくましく強く優しい父や母の姿など、数百体の人形と精巧なジオラマで、「あの頃」を再現します。懐かしさとともに生きる力が蘇ることでしょう。」

（展覧会パンフレットより）

人形たちが作り上げる情景展示によって、その変わらぬ魅力をお伝えします。



「ビー玉」 ©石井美千子 JAPAN 写真・山本邦彦

## ふる文ニュース 分室コラム 「清張の執筆量」

「清張以後」の言葉を生み、代表作『点と線』以降、日本の推理小説の流れをがらりと変えてしまった松本清張。瞬く間に社会派推理小説のベストセラー作家となり、同時に十数本の作品を並行して執筆するまでになりました。全盛期の執筆量は1ヶ月で約二千数百枚、ある計算によると食事1分20秒、排せつに十数秒しかかけていないと割り出されたそうです。驚異の執筆量をこなしていたまさにそのとき、清張は練馬区内で暮らしていました。40代半ばと遅咲きでデビューした清張は、時間との戦いとばかりに、このねりまの地で次々と人気作を生み出していたのです。今年度の分室の常設展示で、その頃の清張についてご紹介しています。ぜひご覧ください。



松本清張 色紙 自画像（当館蔵）

## サポーターコラム

### 「練馬の史跡めぐり」

コロナ禍で外出もままなりません、散歩がてら史跡めぐりに出かけました。最初は近くの大泉学園の力石・馬頭観音や大泉役場跡、次の日は中里の富士塚などをめぐり、ある日は豊島園まで電車で行って小野蘭山の墓を、さらに足を延ばし江古田川の川跡を歩いて妙正寺川の合流点まで。その後はまだ訪ね

ふるさと文化館には、案内やイベントのお手伝いをするサポーター（ボランティア）が活動しています。今回は、サポーターの幸治典子さんのコラムをご紹介します。

たことのなかった石神井川の南へ自転車で行ってきました。南田中では、観蔵院の筆子碑に榎本家長屋門などの史跡をめぐり、石神井川へ戻って来ました。練馬区にも沢山の史跡が眠っているのに驚きました。ほとんど人の気配もなくひっそりと佇んでいる史跡から、昔の人々の息づかいが伝わって来て、しみじみと世の移り変りを感じました。

# 催し物のご案内 (10月～12月)

石神井公園ふるさと文化館	
ふれあい土曜事業 毎週土曜日開催イベント	
石神井公園ふるさと文化館では、毎週土曜日、いろいろなものづくりや体験ができる催しを行っています。申込は、当日先着順です。 ①の定員を超えた場合は、②の整理券を配ります。	
ゆらゆらゆれる バランスとんぼ作り	
10月3日(土) ①13時～ ②14時～ 定員：各回15名 参加費：無料	
いろいろ端で楽しむ紙しばい	
10月10日(土) ①13時～ ②14時～ 定員：なし 参加費：無料	
菊花のくす玉を作って飾ろう	
10月17日(土) ①13時～ ②14時～ 定員：各回15名 参加費：200円	
クイズラリー 石神井公園ふるさと文化館を探検しよう!	
10月24日(土)、11月28日(土)、12月26日(土) いずれも 13時～16時 定員：なし 参加費：無料	
極めよう、けん玉!	
10月31日(土) ①13時～ ②14時～ 定員：各回15名 参加費：無料	
芸術の秋を楽しむ 一輪ざし作り	
11月7日(土) ①13時～ ②14時～ 定員：各回15名 参加費：300円	
いろいろ端で聞く昔ばなし	
11月14日(土) ①13時～ ②14時～ 定員：なし 参加費：無料	
光の模様が広がる ビー玉万華鏡作り	
11月21日(土) ①13時～ ②14時～ 定員：各回15名 参加費：300円	
丑の干支カレンダーを作ろう	
12月5日(土) ①13時～ ②14時～ 定員：各回15名 参加費：200円	
丑年と厄よけの 赤べこを作ろう	
12月12日(土) ①13時～ ②14時～ 定員：各回15名 参加費：100円	
お正月の飾り物 ミニ門松飾り	
12月19日(土) ①13時～ ②14時～ 定員：各回15名 参加費：300円	

石神井公園ふるさと文化館 展覧会
<b>特別展「昭和のこどもたち」</b> 11月28日(土)～令和3年1月16日(土) ※展覧会の詳細につきましては、3ページをご覧ください。
<b>特別展「ワニの「わにわに」絵本シリーズ展」(仮称)</b> 令和3年1月23日(土)～3月21日(日) ※展覧会の詳細につきましては、次号でご紹介します。
文化講演会
著名な講師による歴史、民俗、自然等に関する一般的なテーマで講座を行います。 <b>「東京・武蔵野地形散歩のすすめ」</b> 12月13日(日) 14時～15時30分 講師：皆川典久(東京スリパチ学会会長) 参加費：無料 申込：事前申込制

季節展示事業
歳時にあわせた年中行事を再現し、季節ごとに飾りつけなどを行います。 十五夜飾り 9月29日(火)～10月4日(日) 十三夜飾り 10月24日(土)～10月29日(木) 正月飾り 12月26日(土)～令和3年1月7日(木)

分室
五味康祐のオーディオで聴くレコードコンサート
10月24日(土)、11月28日(土)、12月26日(土) ④：13時30分～15時 ⑥：15時30分～17時 対象：中学生以上 定員：各回6名 参加費：各回300円～500円(解説員により異なる) 申込：事前申込制
その他のイベント
<b>絵本とあそぶ会</b> 11月22日(日) 14時～15時 読み手：練馬区立南田中図書館司書 定員：30名 参加費：無料 申込：当日先着順



常設展示の解説動画や家で簡単にできる工作など、ご自宅で楽しめるコンテンツをホームページで公開しています。

※各催しの開催時期・内容は変更になることがあります。また、募集時期・申込方法については、ねりま区報や当館ホームページ等でお知らせします。

## 利用のご案内 (令和2年9月現在)

開館時間 9時～18時(会議室の利用は、9時～21時30分) 入館無料 ※特別展は有料  
 休館日 月曜日(月曜日が祝休日のときは、その翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)、臨時休館日

	石神井公園ふるさと文化館	徒歩10分	分室
最寄駅	<ul style="list-style-type: none"> <li>●西武池袋線「石神井公園駅」下車 徒歩15分</li> <li>●西武新宿線「上井草駅」下車 徒歩25分</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●西武池袋線「石神井公園駅」下車 徒歩15分</li> </ul>
バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>●&lt;西武バス&gt;「JA東京あおば」下車 徒歩5分</li> <li>荻14(石神井公園駅南口～上井草駅～荻窪駅)</li> <li>●&lt;みどりバス&gt;「JA東京あおば」下車徒歩5分</li> <li>関町ルート(関町福祉園～武蔵関駅南口～上石神井駅～練馬高野台駅～順天堂練馬病院)</li> <li>●&lt;西武バス&gt;「三宝寺池」下車徒歩2分</li> <li>荻15(長久保～大泉学園駅南口～上井草駅～荻窪駅～阿佐ヶ谷駅)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●&lt;西武バス&gt;「石神井郵便局」下車徒歩1分</li> <li>吉60(成増町～石神井公園駅北口～上石神井駅～吉祥寺駅)</li> <li>荻15(長久保～大泉学園駅南口～上井草駅～荻窪駅～阿佐ヶ谷駅)</li> </ul>



## 石神井公園ふるさと文化館 ニュース Vol.38

令和2年(2020)9月1日発行

編集・発行 練馬区立石神井公園ふるさと文化館(指定管理者：公益財団法人練馬区文化振興協会)  
 ホームページ <https://www.neribun.or.jp/furusato.html>  
 石神井公園ふるさと文化館 住所 〒177-0041 東京都練馬区石神井町5-12-16 TEL: 03-3996-4060 FAX: 03-3996-4061  
 石神井公園ふるさと文化館分室 住所 〒177-0045 東京都練馬区石神井台1-33-44 TEL: 03-5372-2572 FAX: 050-3352-2983